

インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム 実証実験のお知らせ

「インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム」では、平成29年7月28日に開催した「第1回ピッチイベント」の結果、施設管理者が抱える課題解決の可能性が高いシーズ技術について、次のとおり現地における実証実験を行うこととなりました。

【実証実験概要】

■実験日時 : 平成29年10月12日(木) 14:00 ~ 17:00(予定)

■実験場所 : 2号橋 (大阪府 阪南市 桑畑地先)

集合場所 桑畑住民センター (大阪府阪南市桑畑352-13)

[別紙1] 参照

■施設管理者の課題(ニーズ) 【提案者: 阪南市】

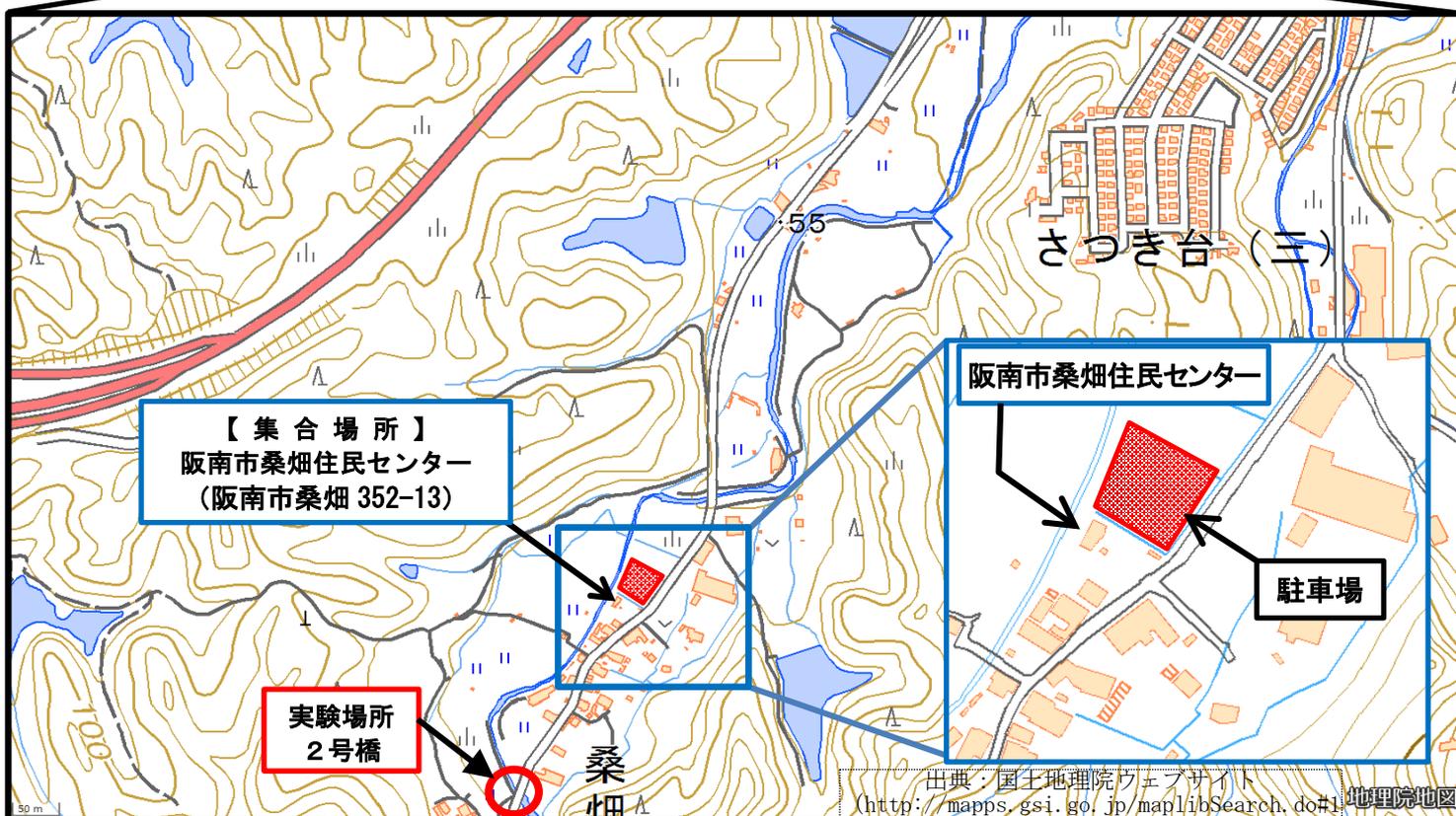
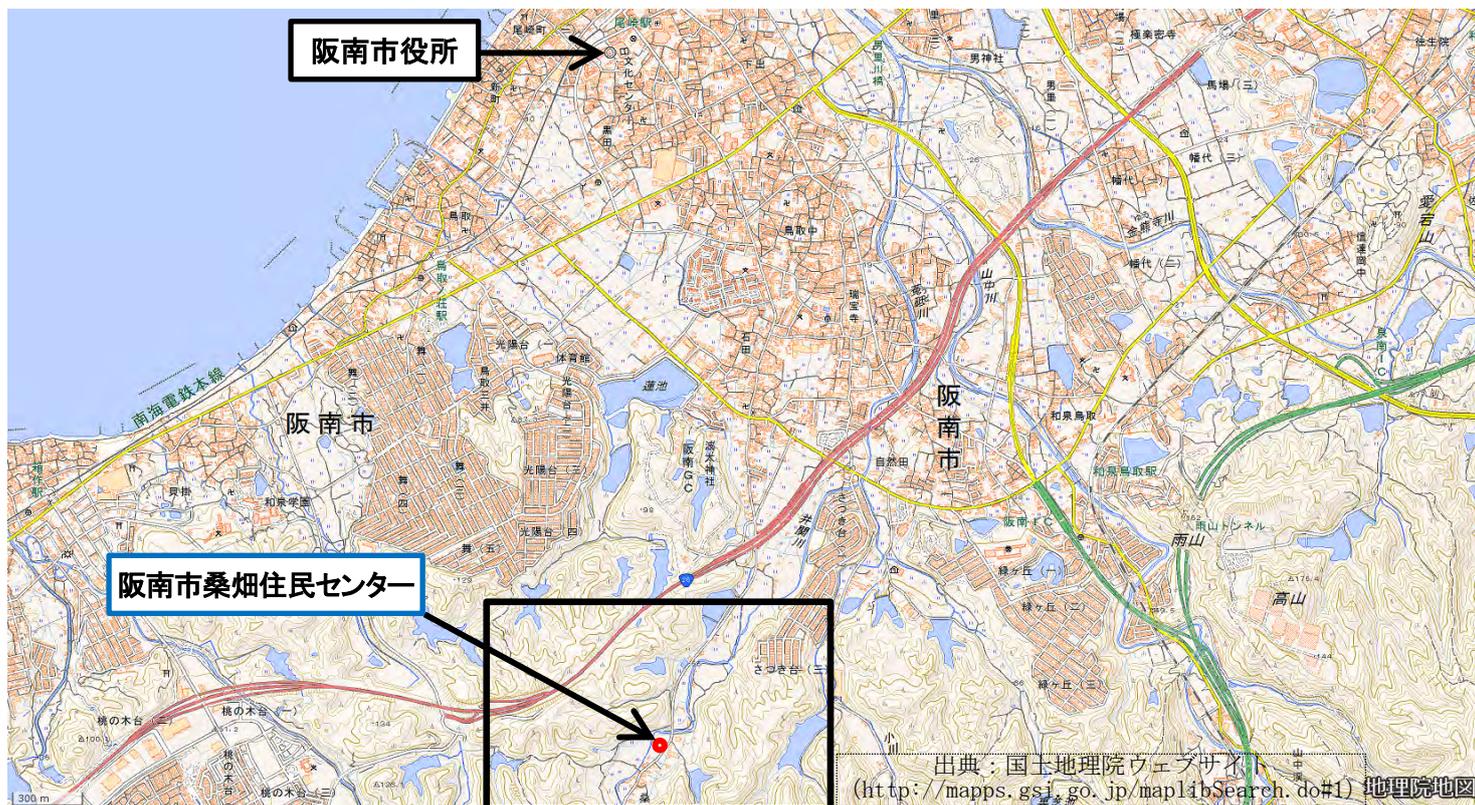
求める技術 : ・ 橋梁の近接目視点検を支援する技術または打音検査を支援する技術
・ または点検者の移動を支援する技術

条件 : ・ 桁下の条件により、高所作業車の使用、梯子・足場の設置が困難
・ 道路は通行止め不可(一時的・短時間の通行止めは可能)

■実験実施者 : (一社) NME研究所 「狭幅員橋梁に用いる移動式検査路」

[別紙2] 参照

■実験場所



【集合場所】

阪南市桑畑住民センター 住所: 阪南市桑畑352-13

※集合(実験)場所の付近には、鉄道駅・路線バス停がありませんので、車等でご来場ください。

※駐車場は住民センター横の桑畑自治会グラウンドをご利用ください。

【実験場所】

2号橋(阪南市桑畑地先)

